

【アピール文】

2017 年 9 月 16 日

「核ミサイル危機便乗解散」があっても勝てるよう、地域市民グループの活動を加速させよう！

「市民と野党をつなぐ会@東京」

ホームページ <http://tunagu2.jimdo.com/>

連絡先 ren_tunagu2@yahoo.co.jp

共同代表 鈴木 国夫 松井 菜穂

私たちは戦争に反対する。全ての国の核兵器も許されない。

北朝鮮の度重なる核実験・ミサイル発射に対し、平和憲法を持つ日本の政府が果たすべき役割は、

- ① 北朝鮮の核開発に反対すること、
- ② 「武力による威嚇」「武力の行使」をちらつかせ合っている米朝両国及び、国際社会に対して、積極的に戦争回避のための外交的働きかけをすること、の二点であると考え。

安倍政権は、戦争回避の外交努力をせず、むしろこの危機を排外主義の助長と軍拡に利用し、モリカケ疑惑等を覆い隠して支持率浮揚に利用しているようにさえ見える。

私たち「市民と野党をつなぐ会@東京」は、安倍政権の危険な策動を許さないためには、戦争への道に反対する立憲野党の議席数を増やすことが必要と考え、各地域で野党との協力を進めてきた。たとえ「核ミサイル危機便乗解散」があっても勝てるよう、地域市民グループの活動を加速させることを、全国に呼びかける。